



共催：第55回日本周産期・新生児医学会学術集会 / イルミナ株式会社 ランチョンセミナー 9

未診断患者に対する網羅的遺伝子診断の有用性 ～ Neonatal Precision Medicine に向けて ～

座長： 埼玉医科大学総合医療センター 総合周産期母子医療センター 新生児科
側島 久典 先生

演者： 慶應義塾大学医学部小児科学教室
武内 俊樹 先生

日時： 2019年7月14日（日） 12：05～13：05

会場： 第5会場（キッセイ文化ホール 第2会議室）

概要

本講演では、これまで主に小児期以降から成人期の未診断患者に対して行われてきた網羅的遺伝子診断の有用性と、近年、注目されている新生児集中治療室に入院を要する重症新生児に対して、迅速な診断を提供するための網羅的遺伝子診断の有用性について、課題と今後の展望について述べる。

《ご注意》

本大会のランチョンセミナーをご聴講いただくには整理券が必要になります、開催当日朝8時より、キッセイ文化ホール 1F エントランスホールにて配布いたします。整理券は、数がなくなり次第、配布を終了させていただきます。整理券はセミナー開始5分を過ぎますと無効になりますので、ご注意ください。

■ セミナーに関するお問い合わせ先 contactJPN@illumina.com